



美しい水環境を守る
取組みを募集します

第11回 日本水大賞

2009 日本ストックホルム青少年水大賞

安全な水、きれいな水、おいしい水にあふれる21世紀
募集期間 平成20年7月7日(月)～11月30日(日)

<詳しい内容、応募方法は、下記URLホームページをご覧ください。>

【お問い合わせ・お申し込み先】 事務局 (社)日本河川協会 〒102-0083 東京都千代田区麹町2-6-5 麹町E・C・Kビル3F
URL:<http://www.japanriver.or.jp/taisyo/> TEL.03-3238-9771 (平日9:15～17:30) FAX.03-3288-2426

日本水大賞は、水循環系の健全化に寄与すると考えられる水環境、水資源、水文化、水防災などの諸活動(研究、技術開発を含む)を対象としています。(純粋な学術論文は除きます)

- 日本水大賞の各賞**
- ①大賞【グランプリ】(賞状・副賞200万円)
 - ②大臣賞(賞状・副賞50万円)
 - 【国土交通大臣賞】【環境大臣賞】【厚生労働大臣賞】【農林水産大臣賞】
 - 【文部科学大臣賞】【経済産業大臣賞】
 - ③市民活動賞【読売新聞社賞】(賞状・副賞30万円) ④国際貢献賞(賞状・副賞30万円)
 - ⑤奨励賞(賞状・副賞10万円) ⑥審査部会特別賞(賞状・副賞10万円)

日本ストックホルム青少年水大賞は、水質改善、水資源管理、水保全、または水や排水の浄化による生活の質の向上を目指す理論的および応用的調査研究、さらに調査研究にもとづく地域社会の水問題を解決するための実践的活動を対象にします。なお、大賞受賞者はストックホルムで開催される国際コンテストの日本代表として参加していただきます。

- 日本ストックホルム青少年水大賞**
- ①大賞【グランプリ】(賞状・副賞20万円、ストックホルム青少年水大賞国際コンテストへの参加費用)
 - ②奨励賞(賞状・副賞10万円) ③審査部会特別賞(賞状・副賞10万円)

※第11回日本水大賞・2009日本ストックホルム青少年水大賞は他の関連行事と合わせて記念行事も開催する予定です。

主催/日本水大賞委員会 名誉総裁:秋篠宮殿下 委員長:山岸哲 副委員長:虫明功臣 委員:赤星たみこ、石井可夫、大垣眞一郎、松田芳夫、佐川幹、進士五十八、須藤隆一、千賀裕太郎、竹中統一、徳川恒孝、藤吉洋一郎、吉川廣和 後援/環境省、外務省、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、(財)河川環境管理財団、(社)環境科学会、(社)日本経済団体連合会、(社)砂防学会、水文・水資源学会、(財)世界自然保護基金ジャパン(WWFジャパン)、全国市町村教育委員会連合会、全国水防管理団体連合会、(社)全国治水防協会、全国都道府県教育委員会連合会、全国内水面漁業協同組合連合会、全国水環境交流協会、電気事業連合会、(社)土木学会、(社)日本河川協会、(社)日本下水道協会、日本下水道事業団、(社)日本工業用水協会、(社)日本港湾協会、(財)日本自然保護協会、(社)日本水道協会、日本生活協同組合連合会、(財)日本ダム協会、日本地下水学会、(社)日本水環境学会、(財)日本河川の会、日本水質学会、日本森林学会、(社)農薬農村工学会、(社)農村環境整備センター、(独)水資源機構、読売新聞社、(独)国際協力機構、国際協力銀行、等 協賛/(株)建設技術研究所、(株)東京建設コンサルタント、日本工営(株)、パンフィックコンサルタンツ(株)、ライオン(株)、(社)日本建設業団体連合会、「川の日」実行委員会

※本事業は、(財)河川環境管理財団 河川整備基金の助成を受けて実施しています。